



平成30年5月31日(木) 開催  
第4回 鳴瀬川等・北上川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会  
(北上川下流河川事務所)

## 主な概要

幹事会の報告について

各自治体における主な取組・方針について

### 首長からの発言の様子



大崎市長



松島町長



大和町長



涌谷町長



美里町長

## 主な意見内容

- 避難勧告等のタイムライン(防災行動計画)・判断伝達マニュアルの作成をした。確実に職員や災害対策本部員の周知徹底を図る。(大崎市長)
- 新たに作った石田沢防災センターを活用して、吉田川の増水での避難等を想定した総合防災訓練を実施予定。(松島町長)
- 水防訓練で町民、水防団とさまざまな工法を実際に体験してもらい理解を深め、協力し合って進めてる。(大和町長)
- 7月に町の中心部が浸水したことを想定して、中心部の避難所に避難する方法が機能するのかを訓練する総合防災訓練の実施予定。(涌谷町長)
- 従来より正確なハザードマップ作成の準備中。川沿いの近い地域に担当者が向いて様々な水防に関する講習会を実施予定。6月に涌谷町と水防演習、また合同巡視を実施予定。(美里町長)

## ～危機管理型簡易水位計の実演～

### 特徴

洪水時のみの水位観測に特化することで、最新技術を活用して、**機器の小型化および電池・通信機器等の低コスト化**。これにより**広範囲に多数の水位計を設置**することが可能。

